

◆2017.07.27 エル・おおさか

第7回ぱちんこ情熱リーグ決勝大会



優勝した《ウインズ一関》。ホール、クリーン、警備員すべてのスタッフが一丸となり、「また来たい」と思われる店舗づくりを行ってきたことが高く評価され、日本一に輝いた。



前回大会優勝の優勝店舗《G-ONE三好》の竹村祐亮店長から大会優勝旗が返還された。



決勝大会では6店舗が20分間で自店の取組み、想いをプレゼンテーションで発表した。

チーム一丸で掴み取った接遇日本一の栄光

N PO法人ぱちんこ情熱リーグ(吉原純浩理事長)が主催する接遇日本一店舗を決める「第7回ぱちんこ情熱リーグ」決勝大会が、初の大阪で開催された。

今年は172店舗がエントリー。この中から覆面モニター調査で高成績を残した上位6店舗が当日の決勝大会に臨んだ。決勝進出店舗は《ウインズ一関(岩手)》、《ベラジオ江坂店(大阪)》、《パーラーグランド古川(徳島)》、《サーカス(岡山)》、《アリーナ桶川店(埼玉)》、《ベラ

ジオ西中島店(大阪)》。

見事日本一に輝いたのは《ウインズ一関》。公楽グループ初の女性店長・田鎖真美さんのもと、ホール、クリーン、警備員などすべてのスタッフ一丸で「また来たい」店舗づくりの取組みなどが高く評価された。田鎖店長は「3年越しの日本一になれて本当に嬉しい」と涙ながらに述べ、日本一になった喜びを噛みしめた。

また、吉原理事長の大会総括の中で、情熱リーグは今大会を持って充電期間に入ることが発表された。